
0013. 輸出入許可通知情報等 二重出力用宛先管理登録

業務コード	業務名
UON	輸出入許可通知情報等二重出力用 宛先管理登録

1. 業務概要

輸出入許可通知情報等を、当初業務を実施した端末に出力することに加え、自社システム（SMTP及びGW）へも出力させる必要がある場合に「輸出入許可通知情報等二重出力用基本情報登録（UOJ）」業務と併せて実施する。

2. 入力者

通関業

3. 制限事項

出力情報コード「999999（バスケットコード）」の削除は実施できないこととする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 出力情報コードDBチェック

①入力された出力情報コードが出力情報コードDBに存在すること。

②二重出力対象の出力情報であること。

(4) 利用者メールDBチェック

入力者の利用者コードとメールアドレスIDが利用者メールDBに存在すること。

(5) 端末管理DBチェック

入力された出力端末名が端末管理DBに存在すること。

(6) 論理端末所有者DBチェック

①入力された出力端末名が論理端末所有者DBに存在すること。

②入力された出力端末名が入力者の所有する端末であること。

(7) 利用者DBチェック

入力された出力先利用者コードが入力者であることのチェックを、以下のとおり行う。

送信先種別	入力者
I（即時型） E（蓄積型）	GW利用者およびSMTP双方向利用者

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 輸出入許可情報二重出力用E X C型宛先管理DB処理

(A) 登録の場合

入力内容を輸出入許可情報二重出力用E X C型宛先管理DBに登録する。

(B) 削除の場合

登録されている内容を輸出入許可情報二重出力用E X C型宛先管理DBから削除する。

(3) 二重出力用宛先管理情報編集処理

輸出入許可情報二重出力用E X C型宛先管理DBより編集処理を行う。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
二重出力用宛先管理情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。(規制時間帯は別途定めることとする)